

令和元年度「京都館プロジェクト2020」企画運営業務 仕様書

1 業務名称

令和元年度「京都館プロジェクト2020」企画運営業務

2 業務履行期間

契約締結の日から令和2年3月31日まで

3 業務目的

京都市の総合情報拠点「京都館」の再開を見据え、民間事業者との連携を基本に、首都圏において京都情報を継続して発信するとともに、新しい京都館の機能、立地場所、運営形態などの検証と開設に向けた機運醸成を行うことを目的とする。

4 業務内容

(1) 新しい京都館の機能、立地場所、運営形態などの検証と開設に向けた機運醸成

受託者が持つネットワークを通じた民間事業者や大学等との連携により、首都圏の様々な施設等を活用して、以下の観点を踏まえたイベント等を実施

- ア 文化・観光等の京都情報の発信や京都製品の需要拡大など、京都産業の振興に資するもの
- イ 京都の事業者と首都圏の事業者・大学等との継続的な連携に資するもの
- ウ 季節やトレンドに応じたメディアへの露出に資するもの
- エ SDGs の理念に基づき、京都市の課題解決に資するもの

(2) 情報発信の実施

ア WEBサイト「KYOTO in TOKYO presented by 京都館」において、上記(1)で取り組む事業や、首都圏で京都を感じるイベントについて、広報及び実施状況等の記事を掲載すること。

イ 情報発信に当たっては、既存の京都ファンへの発信に加え、これまで京都にゆかりのなかった若者など、新たな京都ファンの獲得につながる効果的な方法で行うこと。

(3) その他

ア 上記(1)(2)の事業を検証のうえ、新しい京都館の開設後に継続・発展していく取組の提案を行うこと。

イ 受託者は、館長を中心とする企画検討チームに参画し、協議しながら事業の実施及び調査を進める。

5 成果物

- ・ 業務の実施内容をまとめた資料 3部
- ・ 資料一式データ